

スマートフォンの爆発的な人気によるトラフィックの増大や IoT などこれまでとは異なる多種多様なトラフィックの流入への柔軟な対応や、目まぐるしく変化するユーザニーズへ応えるべく迅速かつ低コストにサービスを実現するための研究が進められています。その一つに、ネットワークの仮想化は、ネットワークにおける転送機能だけではなく、様々なサービスを実現する機能までも仮想化する動きがでてきています。一方で、ネットワーク制御に関しては、トラフィックデータ分析やネットワーク状態の可視化技術はもとより、そのような情報を元に、より高度な制御を行うような動きも出てきています。また、通信端末もスマートフォンやタブレット端末が普及し、高度なネットワークサービス実現において、ユーザインタフェースだけではなく、データ収集・分析を含めた端末側のソフトウェアの役割がますます高まってきています。

そこで、今後のネットワークソフトウェア技術、ネットワークを利用したサービスのあり方について幅広く提言すべく、ネットワークソフトウェアに関する研究開発をより一層促進させることを目的として、本特集（2015年4月号）を企画致しました。皆様の積極的な御投稿をお願い申し上げます。

1. 対象分野

[ネットワーク基盤実現ソフトウェア技術]

以下に列挙するネットワーク基盤を実現するためのソフトウェア技術：例えば、新世代ネットワーク、ネットワーク仮想化、SDN (Software-Defined Network)、オーバーレイネットワーク、ネットワークミドルウェア等

[ネットワークサービスソフトウェア技術]

以下に列挙するネットワークサービスを実現するためのソフトウェア技術：例えば、ユビキタスサービス、クラウドコンピューティング、IoT (Internet of Things)、SNS、Web サービス、サービス連携等

[ネットワーク制御管理ソフトウェア技術]

以下に列挙するネットワーク制御管理技術を実現するためのソフトウェア技術：例えば、QoE (Quality of Experience) 制御、トラフィック制御、トポロジー制御、ポリシー制御・管理等

[ネットワークソフトウェア要素技術]

上記ネットワーク基盤・サービス・制御管理技術を実現するソフトウェアに関する要素技術：例えば、高信頼ソフトウェア、高可用ソフトウェア、オープンソースソフトウェア、オープン API、セキュアプログラミング、分散処理プログラミング等

[ネットワークソフトウェア開発管理技術]

上記ネットワーク基盤・サービス・制御管理技術を実現するソフトウェア開発管理技術：例えば、ソフトウェア品質保証、開発環境、開発手法、試験技術等

[その他のネットワークソフトウェア技術]

2. 論文の執筆と取扱い

・論文の執筆、査読の取り扱いは一般論文と同一とします。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。

http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html

・原則として、論文は刷り上がり 8 ページ、レターは同 2 ページを標準とします。

・特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

3. 主なスケジュール

投稿締切 2014年7月22日(火) 厳守

最終判定予定 2014年12月中旬を予定

発行月 2015年4月号

4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。次の手順に従って下さい。

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx

にアクセスし、Web 上で著作権譲渡手続を進めて下さい。

なお、電子投稿が困難な場合は、学会事務局 (wabun-b@ieice.org) に御連絡下さい。

5. 特集編集委員会

委員長 新津善弘 (芝浦工大)

幹事 宮本大輔 (東大), 末田欣子 (NTT)

委員 太田 理, 荻野長生 (KDDI 研), 角田良明 (広島市大), 加藤 圭 (OKI), 小島英春 (阪大), 北形 元 (東北大), 中村光宏 (富士通), 水野 修 (工学院大), 三宅 優 (KDDI 研), 若原 恭 (東大)

6. 連絡先

末田欣子 (NTT)

TEL [0422] 59-3036 E-mail : sueda.yoshiko@lab.ntt.co.jp